

『2008年度 日本品質奨励賞 TQM 奨励賞』を受賞  
—福祉機器関連分野では初めて—

当社ナブコカンパニー福祉事業推進部が、「2008年度 日本品質奨励賞 TQM 奨励賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

日本品質奨励賞は、(財)日本科学技術連盟が創立50周年を記念して、2000年に新たな品質賞として創設したもので、「TQM 奨励賞」と「品質革新賞」とで構成されています。今回の授与は、両賞を含め、福祉機器分野として初めてのこととなりました。

福祉事業推進部は、2003年にTQM (Total Quality Management:総合的品質管理) 導入を宣言し、ファブレス生産でありながらも高品質で安全・安心な製品を提供するための独自の安全品質マネジメントシステムを構築し、クレームの大幅減によるCS向上と福祉事業安定化の基盤確立などの成果が高く評価されました。

当社では、2004年に自動車カンパニー山形工場、2007年にパワーコントロールカンパニー西神工場製造部バルブ製造グループに続き、TQM 奨励賞の受賞は3度目の受賞となります。

ナブテスコは、今回の受賞を励みに、より一層、安全品質マネジメントシステムのレベルアップに努め、お客さまにさらに「安全で安心な製品」を提供してまいります。